

改善箇所説明図



不具合発生箇所

農耕トラクタの原動機において、エンジン制御ユニットのプログラムが不適切なため、排気ガスに含まれるHC(炭化水素)濃度が濃くなり、当該排気ガスがEGRクーラーに回り込み、カーボンデポジットが生成されてEGRバルブに付着することがある。このため、カーボンデポジットの堆積によりEGRバルブの摺動が不良となり、エンジンの出力が制限されるおそれがある。



改善措置の内容

全車両、エンジン制御ユニットのプログラムを適正なプログラムに交換する。
また、EGRバルブを点検し、正常に作動しない場合は、EGRバルブユニットを交換する。

識別方法

銘版横に識別用シールを貼り付け識別する。

